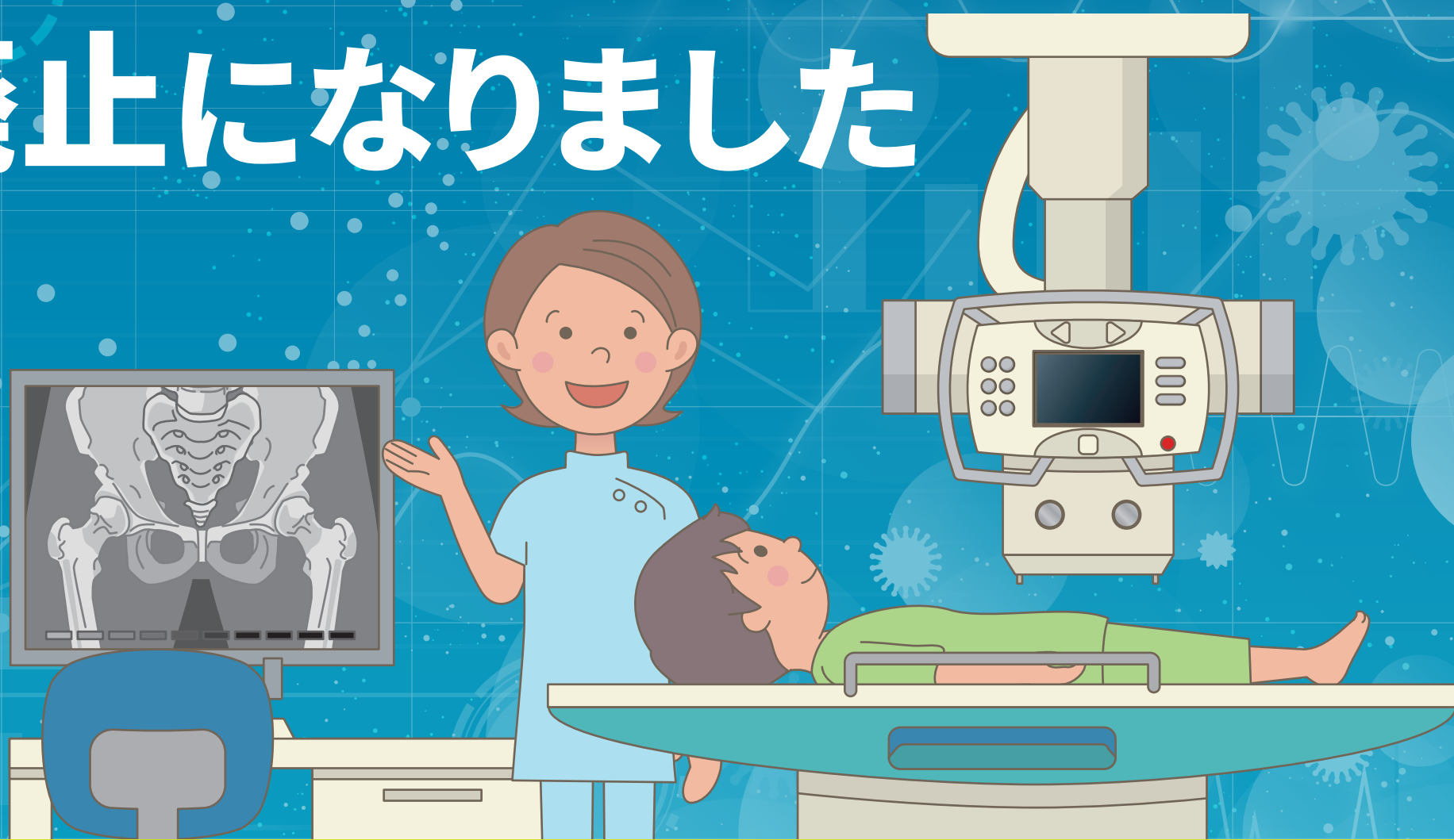


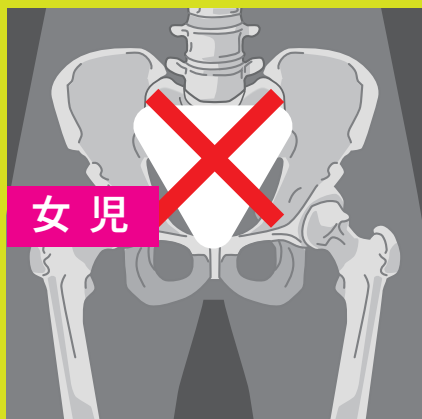
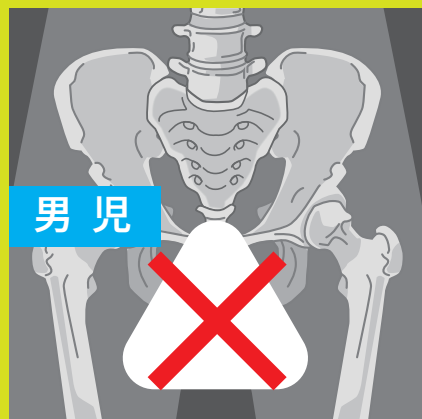
小児股関節 生殖腺シールドが 廃止になりました

詳しくは

股関節撮影時の生殖腺遮蔽の
見直しについて(声明文)



小児股関節撮影における生殖腺シールドの現状と問題点



●男児

- ・停留精巣を罹患している場合、正確な遮蔽は困難

●女児

- ・股関節部分に遮蔽具が重なるリスクが高い
- ・女児の卵巣の位置は事前に位置を推定することが困難

技術進歩と
安全性の周知への
取り組み

放射線技術の進化で、より安全な検査を

最新の国際的な勧告と技術進歩により、生殖腺シールドが不要になり、安全で効果的な検査が可能となりました。

放射線のリスクは低減されています

最新の研究に基づき、生殖腺シールドは不要とされ、診断の質が向上しました。

患者の安心・信頼を大切にします

十分な説明と最新の技術に基づいた診療を提供し、患者の安全を第一に考えています。